

企業·組織

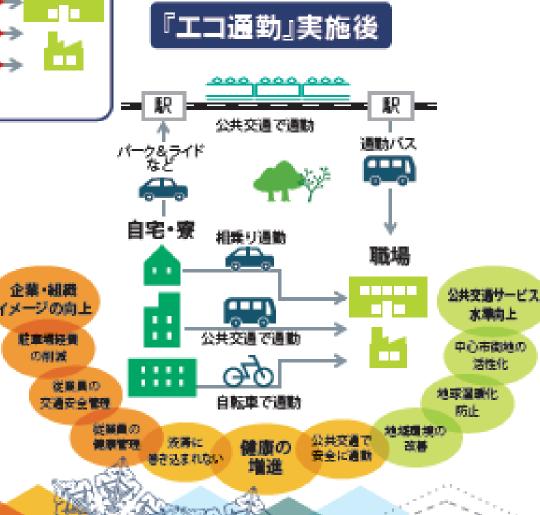
肝囊瘤肝療

の削減

(案)

「ながのスマート通勤応援事業」 について

長野市公共交通活性化・再生協議会 工コ通勤推進部会



令和3年10月25日

書面協議資料

1 令和2年度における主な取組(事業報告)

令和2年の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民の移動需要が急速に減少するとともに「密」を想起する公共交通利用への不安感が増大する等、公共交通を取り巻く社会状況が大きく変化したことから、以下のとおり事業を実施した。

【概要】

- ✓ 地域鉄道・路線バス利用に関する安心安全の確保に向け、事業者が実施している感染防止対策等を広報し利用促進を図った。
- ✓「長野市自転車活用推進計画」を策定し、通勤・通学における 自転車活用を広報するとともに、利用マナーや駐輪場の適正利 用等を啓発した。
- ✓ マイカーからバスへ、自発的に通勤手段を転換するきっかけ となるよう、「KURURUお試し定期券」を販売した。
- ✓ 今後の施策立案の基礎資料とするため、南部地区住民の通勤 実態や通勤手段に関する意識等をアンケートにより調査した。
- ✓ マイカーから公共交通利用への転換を促進する「パーク・アンド・ライド社会実験」は、感染症拡大に伴い実施を見合わせた。



広報周知活動

① 公共交通利用促進に向けた広報 【事業内容】

- ■広報ながの掲載 10月1日号 「みんなで対策をして 公共交通を利用しましょう」 広報ながのを活用し、公共交通利用の促進、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた事業者の取組紹介及び時差出勤の促進等を広報周知した。
- ■市ホームページからの情報発信動画「コロナに負けない –新たな日常のすゝめ公共交通編 」を公開し、公共交通事業者の感染防止対策等を紹介した。
- ■その他、公共交通利用者の安心につながる公共交通 事業者の感染拡大防止の取組等を、随時ホームペー ジから情報発信した。



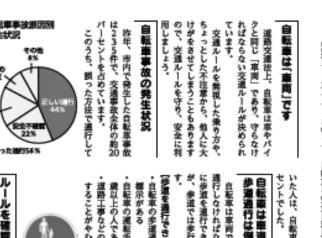
広報周知活動

自転車通勤促進に向けた広報

「自転車で『ながの』を早爽と~自然・健康・家計に やさしいまち~」をキャッチフレーズとする長野市自 転車活用推進計画を令和2年7月に策定し、自転車通 勤の促進を含む自転車活用拡大施策に総合的に取組む こととした。

【事業内容】

■広報ながの掲載 4月1日号 「自転車は交通ルールとマナーを守って安全に」 自転車利用のルール・マナーや駐輪場・自転車整理区 域に関する情報を掲載し、自転車通勤・通学の促進に 向けた広報を実施した。





KURURUお試し定期券の販売

自発的に通勤手段を路線バスに転換しようとする市民に対し、定期券購入のインセンティブとなるよう、運賃として使用できるKURURU特別ポイントを付与する企画を実施した。

【事業内容】

対象路線:長野地域の路線バス全線

期 間: (販売) 10月1日(木)~11月30日(月)

(利用) 10月15日(木)以降使用する、

1ヶ月間または3ヶ月間定期券

対 象 者 :6ヶ月前までに定期券の購入履歴がない人

特 典: KURURUで運賃として利用できる特別

ポイント付与(1ヶ月定期の場合、1000ポ

イント、3ヶ月定期の場合、3000ポイント)

→ 販売実績 9人(17,000ポイント)

KURURUお試し定期券の販売について

長野市及び長野市公共交通活性化・再生協議会では、公共交通の利用促進を目的として、 適勤手段を自家用車から路線パスに乗り換えていただける方を対象に、長野地区パス共通 ICカードKURURU「お試し定期券」を販売いたします。

お試し定期券を購入し利用した方には、KURURU特別ポイント(1ヶ月定期の場合 1,000 ポイント 〈パス運賃 1,000 円分〉、3ヶ月定期の場合 3,000 ポイント 〈パス運賃 3,000 円分〉)を、定期期間終了後に付与いたします。

この機会に、通勤手段を自家用車から路線パスへ変更してみませんか。

なお、長野地域の路線パス全てがお試し定期券の対象です。

お試し定期券の購入方法

「お試し定期券申込書」に必要事項を記入の上、KURURU取扱窓口で購入してください。「お試し定期券申込書」は、KURURU取扱窓口にもございます。

販売期間 令和2年10月1日から11月30日まで





KURURUR#家口はこちら

「KURURUお試し定期券」について

次の要件を満たした場合、KURURU特別ポイントを付与いたします。

- 通勤手段を自家用車から路線パスへ転換する方で、過去3ヶ月以内に KURURU 定期券の購入が無い方(既に記名式カードをお持ちの方は、お持ちの記名式カードを提出ください。記名式カードは1人1枚のみの発行となります)。
- お試し定期券の払い戻し(解約)をした場合は、特別ポイントの付与はいたしません。
- 特別ポイントは、KURURU お試し定期の期間終了後に付与いたします。
- 特別ポイントを運賃へ還元するには、KURURU 取扱窓口で手続きが必要です。
- 販売期間は、10月1日(木)から11月30日(月)までです。
- 使用開始日は、10月15日(木)以降となります。
- 使用開始日の14日前からご購入いただけます。
- 特別ポイント付与の対象となる定期券の期間は、1ヶ月または3ヶ月となります。

市民アンケートの実施

公共交通の利用促進、通勤時の道路渋滞緩和策、及び 工コ通勤関連施策の基礎資料とするため、南部地区住民 の通勤実態、通勤手段の転換可能性に関する意識、及び 通勤に関するコロナ禍の影響等を調査した。

【事業内容】

調査対象:市南部地域(篠ノ井・松代・川中島・更北)

在住の19歳以上70歳未満の市民

(対象人数; 4地区計 約72,500人)

標本総数 : 2,000人

調査期間:令和2年11月20日(金)~12月4日(金)

(調査票発送日 11月18日(水)

実施方法 : 郵送による

標本回収状況: 866人(回収率 約43%)

※アンケート結果概要 別添参考資料のとおり

ながのご縁を



通勤手段等に関するアンケート ご協力のお願い

令和2年11月 長野市

音都・英野市

管様には日ごろから市政にご協力をいただき、まことにありがとうございます。 また、この度の新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた様々なお願い等に対し、格別 のご理解ご協力をいただいておりますことに重ねてお礼申し上げます。

さて、長野市では、通動手段をマイカーから環境負荷の少ない電車やバス、自転車、徒 歩などへ自発的に転換していただく「エコ通動」や、電車やバスの混雑緩和や道路の渋滞 緩和に効果がある時差出動・フレックスタイムなどの導入を企業に働きかける「ビークシ フト」を推進しています。

これらが今後効果的な取組となるよう、市南部地域にお住まいの皆さまの通動実態や公 共交通についての意識やご意見を何い、地域の公共交通の利用促進と通勤時の渋滞緩和に 向けた基礎資料とするため、この度、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケートは、篠ノ井・松代・川中島・更北の各地区にお住いの、満19歳以上70 歳未満の皆様から2,000人を無作為で選ばせていただき、実施するものです。アンケート は無記名でご回答いただき、その結果は統計的に集計、分析し、他の目的に使用すること は一切いたしません。

まことに恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

*** 回答方法 ***

<手順1> 黒の鉛筆やボールペンなどを使用して、このアンケート用紙に回答を 直接配入してください。

<手順2> 同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投面してください。 (用紙や封筒に住所や氏名などの記入は不要です。また、切手を貼る必要はありません。)

※ 12月4日(金曜日)までにご返送をお願いいたします。

このアンケートについてのお問い合わせは下記へお願いします。

< お開い合わせ先> 長野市役所都市整備部交通政策課 担当:中島・丸山・寺島 電話026-224-5012(直通) FAX026-224-9715

E-mail : kotuselsaku@city.nagano.lg.lp

2 事業所としての市の取組(事業報告)

エコ通勤優良事業所としての長野市の取組

【取組目標】 マイカー利用の本庁勤務職員のうち50%を公共交通等通勤に切替(R2.4.1比較)

【目 標 値】 190人(R2.4.1 現在 マイカー利用本庁勤務職員 380人)

【R2年度末実績】マイカー利用の本庁勤務職員406人(R3.4.1現在)【H30年度末比較 35人増】

【理 由】・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による公共交通機関の混雑回避傾向の拡大

・新型コロナウイルス対応等による 残業時間の増及び勤務時間の不規 則化に伴う公共交通利用者の減 等

【事業内容】

- (1)庁内職員用電子掲示板による自転車通勤 促進に向けた情報提供
 - 「通勤・通学や買い物などに自転車を利用 してみませんか!
 - ・近距離移動時の優位性や健康増進、環境負荷の低減効果などを掲載





エコ通勤優良事業所としての長野市の取組

- (2) 公共交通機関利用促進に係る通知発出
 - ・「4月支給分給与に係る事務について」(人事異動に伴う通勤方法の届け出にあわせ、公共交通や自転車等の利用促進を依頼)
- (3) 時差出勤・在宅勤務等の実施
 - ・職員の通勤時間の分散及び職員が働きやすく柔軟に勤務できる勤務形態として、・時差出勤、テレワーク(サテライトオフィス、在宅勤務)、土曜日出勤等を実施



3 令和3年度における取組(方針案)

エコロジーへの関心の高まりを見据え、持続可能な公共交通サービスの確保、通勤時間帯の道路渋滞緩和、公共交通機関の混雑緩和、及び地球温暖化防止に向けたCO2排出削減を目的に、「エコ通勤」「オフピーク通勤」を柱とした、ながのスマート通勤応援事業に取り組む。

従業員の通勤手段の転換や働き方の多様化をご依頼する内容であることから、市内事業所との連携を図るとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の状況等を注視し適切な事業実施の時期等を検討する。

ながのスマート通勤応援事業

エコ通勤

クルマから環境に優しいエコ な通勤手段に転換すること

<例>

レマイカーから鉄道・バスへ、

ノマイカーから自転車へ

通勤手段を自発的に転換

オフピーク通勤

多様な働き方を通じ交通混雑 時間帯(ピーク)を避けて通勤 し、混雑を回避すること

<例>

✓時差出勤やフレックス タイム制を活用して、 出勤時間を調整

4 令和3年度における取組(事業案)

(1)市内事業所との連携事業の実施

長野市商工会議所様にご協力いただき、長野市内の一定規模以上の事業所の皆様に対しスマート 通勤に関する事業の協力依頼等を行う。

- ① 時差出勤・フレックスタイム等の継続実施(導入)のお願い(重点項目)
 - ⇒ ウィズ/アフターコロナ期においても継続実施していただくとともに、可能な事業所では、 将来の導入に向けご検討いただくようお願いする。
- ② パーク・アンド・レールライド社会実験への従業員の皆様への参加ご依頼
 - ⇒ 詳細はシート#11・#12のとおり
- ③ **バス共通 I CカードKURURU新規購入キャンペーンのご案内** ⇒ 詳細はシート#13のとおり
- ④ 自転車通勤促進のお願い
 - ⇒「長野市自転車活用推進計画」の概要等をお知らせ し従業員の皆様の自転車通勤の促進等をお願いする。
- ⑤「エコ通勤優良事業所」認証取得推進のお願い
 - ⇒ 公的認証制度であり、環境に優しい取組を実施している事業所としてアピールできる等、様々なメリットがあるため、認証取得に向けた検討をお願いする。



無理のない範囲でスマート通勤の取組を ご検討ください 市内事業所従業員の皆様の内、<mark>通勤手段を鉄道に転換していただける方</mark>を対象にパーク・アンド・レールライド社会実験を実施する。

■ 想定している参加者(従業員)の皆様

主に駅周辺に通勤している方

(長野駅・安茂里駅・北長野駅ほか、駅周辺の事業所を想定)

■ 駐車場所及び予定台数 (※場所等、詳細はシート#12のとおり)

JR篠ノ井駅西口 10台程度

JR今井駅東口 10台程度

しなの鉄道豊野駅南口 10台程度

■ 実施期間 【予定】令和3年12月~令和4年3月末(3ヶ月~4ヶ月程度)

■ 駐車料金 実施期間中、無料(鉄道利用に係る定期代等運賃は参加者負担)

■ 募集方法 長野商工会議所様のご協力により、一定規模の事業所を選定して いただき、募集要項を配布する(紙または電子ファイル)。

※参加希望者は長野市交通政策課へ直接申込み



KÜRURU

② バス共通 I Cカード「KURURU」新規購入キャンペーン

市内事業所従業員の皆様の内、今後、移動手段として路線バスをご利用いただける方を対象に、KURURUカードの新規購入促進キャンペーンを実施することとし、特典としてKURURU特別ポイントを付与する。

■ 対象者 市内事業所従業員の内、実施期間中、新規に記名式KURURUカード

購入を申し込んだ方 ※「おでかけパスポート」等高齢者カードを除く

■ 実施期間 令和3年12月1日~令和3年12月28日

■ 特 典 KURURU特別ポイント 1000ptの付与(1000円分のKURURU バス運賃として利用可能)

■ 募集方法 長野商工会議所様のご協力により、一定規模の事業所を選定していた

だき(①と共通)、KURURU購入ご案内 兼購入申込書をを配付する。

※購入希望者は K U R U R U 販売窓口に 直接申込み

(2) 広報周知活動

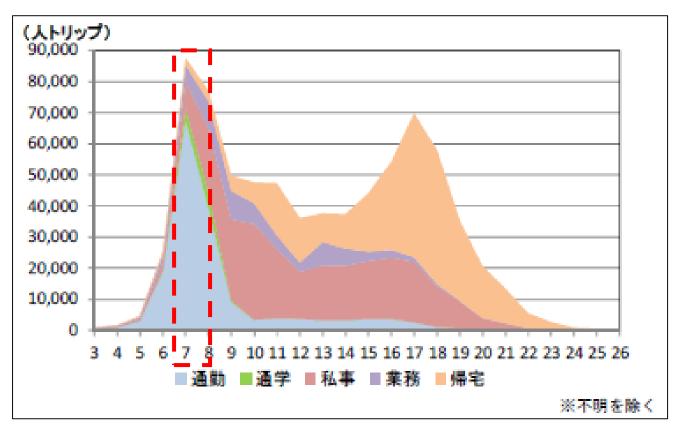
<エコ通勤関係> <オフピーク通勤関係>共通

①ラジオスポット放送を活用したスマート通勤の啓発

マイカー通勤者をターゲットに、公共交通の利用促進等を内容とするラジオ

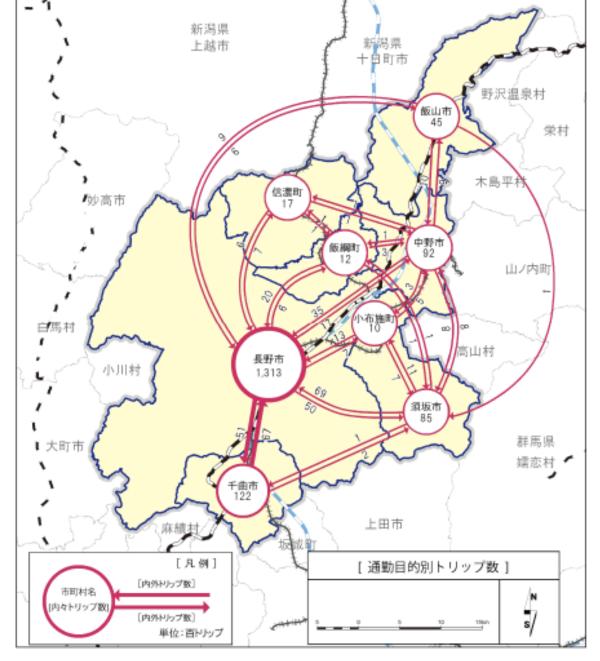
スポット放送を行い、スマート通勤 拡大に向けた機運を高める。

- ターゲット
- 道路混雑時間帯(※)にマイカーで移動している通勤者※午前7時前後
- 長野市を中心としたエリア (通勤圏)のラジオ聴取者



代表交通手段自動車 時間帯別の目的別トリップ数 【H28 パーソントリップ調査(特定集計)】

- 放送ラジオ局
- ・(株)長野コミュニティ放送FMぜんこうじ(76.5MHz)
- ・ 聴取エリア 善光寺平一円
 - ⇒ 長野市通勤圏の多くをカバー
- 実施期間、時間帯等
- ・ 令和4年2月~3月末(2か月程度)
- 月~金の午前7時
- · 毎日1本、20秒



都市圏内の流動(通勤目的) [H28 パーソントリップ調査(基礎集計)]

■ 放送のイメージ

①【環境側面へのアプローチ】

「公共交通を利用して、あなたも地球温暖化防止の主役です。 環境に優しいバス・鉄道を利用しましょう。明日から、トライ エコ通勤! 長野市公共交通活性化・再生協議会からのお知らせでした。」

②【公共交通利用促進に向けて】

「バスや鉄道を使って、もっとエコノミー、さらにエコロジー。あなたの選択が 未来の公共交通を支えます! 環境に優しく、安全・安心なバス・鉄道で、 はじめましょう スマート通勤!」

③【交通渋滞緩和に向けて】

「時差出勤で道路混雑を賢く回避! 交通渋滞は午前7時前後に集中しています。 あなたらしいワークスタイルで、オフピーク通勤にチャレンジ」

④【自転車利用促進に向けて】

「あなたのライフスタイル 爽やか自転車通勤! 環境に優しい、お財布に優しい スマートな選択で、エコ通勤! 」等、3~4パターンをアナウンス

②広報媒体を活用したエコ通勤の啓発

■「しなの鉄道」車内中吊り広告による広報

「しなの鉄道活性化協議会」「長野県地球温暖化防止活動推進センター」他と連携し、 環境側面からの鉄道の利用拡大を呼び掛ける中吊り広告を掲出する。

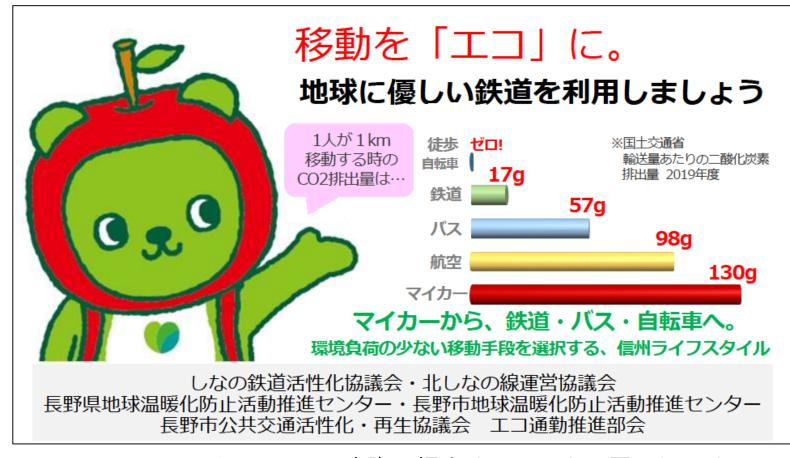
【掲出対象線】

しなの鉄道線、北しなの線 (長野-篠ノ井-小諸-軽井沢、 妙高高原-長野)

【掲出期間】

令和4年1月〜3月 3ヶ月間程度

■ その他、「広報ながの」「市ホームページ」等による広報



<イメージ ※実際に掲出するものとは異なります>

5 スケジュール【案】

	実施時期	令和3年度							備考
項目		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	V用行
市内]事業所との連携事業		† <i>ታ</i> ከ	● 品力ご依頼	項				時差出勤等の実施 自転車利用の拡大
	パークアンドレール ライド社会実験		参	● 参加ご依頼	1	実施	期間		南部2ヶ所・北部1ヶ所30台程度
	「くるる」 新規購入キャンペーン		Д	● 購入ご案内	7	販売期間			100件程度を想定
広報周知活動									
	ラジオスポット放送を 活用したスマート通勤 の啓発								善光寺御開帳時の 公共交通利用等に向けた 広報を継続
	「しなの鉄道」車内 中吊り広告による広報								しなの鉄道活性化協議会 連携事業により 掲出料無料

[※]新型コロナウイルス感染症拡大の状況等を注視しつつ事業を実施する。